



大阪早稻田俱樂部



大阪城／釜我 昭(昭35年法)

2010. summer

vol.165

総会報告	2	Wフォーラム：てくてくハイキング 1	17
新理事長挨拶	3	中高ニュース：早稻田摺陵中学校高等学校	19
記念講演	4	Wフォーラム：てくてくハイキング 2	21
お知らせ：俱楽部事務局引っ越し	5	Wフォーラム：てくてくハイキング 3	22
経済部会：座禅とたけのこ掘り	7	会員から：ちょっとひと言、近況報告	23
ゴルフ部：第4回 早慶戦	8	Wフォーラム：新講座・英会話	24
特別寄稿：食べ物あれこれ 2010	9	特別寄稿：どろぼう～	25
稻雲会：一年の歩み	11~14	食べ歩き：メタボを気にしない	26
食べ歩き：花は桜木、我らはしゃぶしゃぶ	15	役員・理事名簿	27・28
食べ歩き：仏隆寺の堅慧法師	16	決算・編集後記	29
		早稲田スケッチ	30

ホテル ラ・スイート神戸ハーバーランド



日本のホテルとしては初めて
SLHに迎えられました。



T H E S M A L L L U X U R Y H O T E L



大阪早稲田俱楽部会員様【特別ご優待プラン】

期間／2012年7月31日までのご利用

ご宿泊

■平日(日～木) 1名様利用1室料金(朝食付) 20,000円(税・サ込)
2名様利用1室料金(朝食付) 25,000円(税・サ込)

■金・土・祝前日 1名様利用1室料金(朝食付) 28,000円(税・サ込)
2名様利用1室料金(朝食付) 40,000円(税・サ込)

通常 45,045円～64,680円(2名様利用1室料金)

ランチ ディナー

■ランチ 食事代金(飲料除く) 10%割引

■ディナー 食事代金(飲料除く) 15%割引

※ルームサービス、ラウンジ&バーでのご飲食料金は除きます。

スパ トリートメント (女性専用)

■スパ利用料金 通常 6,300円(税込) ▶ 優待料金 3,150円(税込)

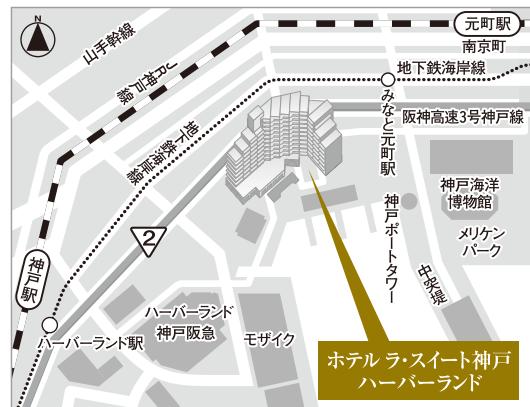
※ご宿泊でのご利用の際は、1,050円(税込)となります。

※エステご利用の際は、無料となります。(30分のショート&オプションコースは除きます)

■トリートメント料金 20%割引 ※化粧品等の商品代金は除きます。

〈宴会、婚礼、会議でのご利用も優待料金にて提供させて頂きます〉

※ご利用時に名刺を頂戴いたします。※ご予約時に上記プランご利用の旨をお伝えください。
※ご利用料金 1名様5,775円追加で、和室にて布団セットをご用意いたします。お子様添寝の場合は無料となります。
※各種プランは割引き対象外とさせて頂きます。
※ゴールデンウィーク、8月1日、お盆、年末・年始、全館貸切り日等は除外日とさせて頂きます。
※客室タイプはお選び頂けませんが、優先的にアップグレードさせて頂きます。
※満室の際は、ご利用をお断りさせて頂く場合がございます。



ご予約・お問合せ

HOTEL LA SUITE KOBE HARBORLAND

ホテル ラ・スイート神戸ハーバーランド

7-2, Hatoba-cho, Chuo-ku, Kobe, 650-0042 Japan

〒650-0042 神戸市中央区波止場町7番2号

Tel 078-371-1111

<http://www.l-s.jp> ラ・スイート 検索

株式会社ラスイート

代表取締役 関 寛之(平成8年 建築卒)

大阪早稲田倶楽部 定時総会

田尾 秀寛(昭44年商)



大阪早稲田倶楽部の平成22年度定時総会が5月13日、大阪新阪急ホテル紫の間で開催された。角和夫会長は、挨拶で決算の発表ラッシュが始まることやギリシャショックに触れ、この難局に早稲田OBが各分野で実力発揮することが求められていると語った。

また、校友会125周年に関連して校友会京都支部が100周年の盛大な記念パーティを開くと共に烏丸通りの800mに植樹し早稲田通り化を目指す企画を称賛し、大阪としても記念行事を策定しつつあ

るので、会員の積極的参加を希望すると述べた。

続いて来賓紹介があり、藁谷大学常任理事・大阪繊維学園長、三枝同学園事務局長、三木地域コーディネーターや脇京都支部長、片桐和歌山支部長、中島奈良支部長、馬場宝塚稻門会長代理らが紹介された。来賓代表として挨拶に立った藁谷常任理事は、校友会125周年や「Next125」について報告し、大学の国際ランキングで九州大を抜きたいとし、摂稟中・高もようやく七合目まできたので、一層の充実

を目指し、自らは学園長に、そして新たに校長を置くと語った。

議案審議では、21年度の事業報告・会計報告、22年度の事業計画・予算案が上程され、いずれも承認された。

役員改選では、角会長及び岩崎・野村両監事を承認、さらに現任理事・新任理事が承認された。直ちに理事会に移行し、人見理事長、副理事長として山澤・竹田・稻田・小泉・熊澤の5名が互選された。(役員・理事名簿及び決算書などは別項参照)



俱楽部発展にご支援、ご協力を

株式会社 竹中工務店 専務執行役員 人見 亨(昭45年理工/建築・昭47年建築研)



先日5月の定時総会で、伝統ある大阪早稲田俱楽部理事長の大役を仰せつかり、その重責をひしひしと感じている次第です。角会長のもとで山原前理事長の後を受け、会員の皆様のご支援・ご協力を賜りながらこれから の俱楽部の発展に微力ながら、寄与できればと願っております。

我らが母校、早稲田大学は、2007年に創立125周年の節目を迎え、更なる発展を目指して新しい取り組みを始めています。

第一に進行する国際化の流れを受け、グローバルユニバーシティとしての整備・充実であり、第二に国内においては「囲い込み」という言葉に代表される小中高一貫の系列化の動きであります。

皆様ご承知と思いますが関西でも、摂陵中学校・高等学校の系属校が生まれ活動が始まっています。また関西の主要な大学との多方面にわたっての連携も進行しており、早稲田大学が少し身近に活動をしている様を感じるようになりました。

大阪早稲田俱楽部の目的は「会員は相互の親睦と啓発をはかり、早稲田大学建学の精神を体し、社会の発展に寄与する」とあります。

今年で発足より90周年を迎える、600名を超す会員と様々な部会活動が活発に行われていることは大変素晴らしいことであり、まさに関西地域における早稲田卒業生の中核的団体であることは間違いない事実であります。

その意味から当俱楽部が各種の部会活動も含め、内部的にもまた対外的にも活発に行われることを期待したいと思います。他校の会との交流を活発に行い、懇親を深め、また存在を主張することは、自らにとっても、また後進の人達の為にも意義あることだと言えます。

5月より俱楽部事務局の事務所が中之島から梅田に戻ってまいりました。大変便利な場所で、連絡や打合せには絶好であり効率のよい活動の一助になると思われます。皆様も一度訪ねていただきたいと思います。

次には財政的な基盤を健全なものにしていきたいと思っておりま

す。先人の蓄積を食いつぶすことなく、経費の節減と会員会費収入の増強を図る等、各施策を進める必要があり、今後とも会員の皆様のご協力をいただきたいと思います。事務所の移転もその一環です。

第三には、大阪早稲田俱楽部と早稲田大学校友会大阪府支部との関係の整備です。大阪に住まい、勤務する卒業生は8000名と言われてあり、校友会大阪府支部の校友として大学校友会の下部組織として位置づけられており、年1回の支部総会の折にのみ、それが認識されるのが実態です。一方本俱楽部は大阪地区における卒業生親睦組織として、日常的に実質的かつ実態を持って様々な活動を行っている訳です。

今後は当俱楽部が、校友会大阪府支部の事務を代行する形をより整理すると共に、更に多くの校友会校友を俱楽部会員として取り込み、実質的な活動に参加してもらうことが大きな課題であると考えています。

最後になりましたが、当俱楽部の発展の為、皆様のご支援・ご協力ををお願い致します。



当面の金融経済情勢について——今、景気を「作る」時！

日本銀行京都支店 支店長 金田一 弘雄(昭58年政経)



金田一 弘雄氏

<景気を作る>

経済、金融の主役は企業や家計であり、脇から政府や日銀が財政政策や金融政策でサポートする役割分担になっています。

2008年秋のリーマンショック時のような非常事態には、景気対策への要望が世の中で強まりますが、財政バランスの悪化や超金融緩和の下で、政府や日銀がこの先できる景気対策はあまり残されていないと思います。

では誰が景気を何とかするのか。元々の主役である企業経営者や消費者が束になって元気を出し、日本の景気や長い眼で見た日本の将来を作っていくかねばならないのではないでしょうか。景気を作ろうという趣旨です。

<目覚まし効果>

リーマンショック後にもドバイやギリシャのショックが続いていますが、ショック自体によって世界経済の仕組みが変わってしまう

訳ではありません。

元々世界経済が慢性的に抱えていた問題に、いわば目覚まし時計効果のようにショックという形で世の中が気付かされた訳です。急激な金融経済面の変動を指してショックと呼ばれます。ただ、いわゆる目覚まし効果に過ぎず、何かのきっかけでそういった世界経済の抱える問題について、いすれは人類として気づく必要があったということでしょう。逆に言うと、ショックが襲うまで気づかずじまいであったことで、反省も迫られた訳です。

<世界環境の変化>

2004年から2007年までの4年間、世界経済は均してみると成長率5%程度のハイピッチで伸びてきました。先進国、新興国を問わず、死角のない世界同時好況とまで言われましたが、その牽引役は主に米国経済でした。世界中からモノを買ってきて、それが世界中の貿易黒字につながりました。

しかし、米国の台所事情は苦ししく、世界中からお金を借り、その借りたお金で消費するという過剰借り入れ、過剰消費体质でしたので、当然、長続きはしません。不動産・住宅市場のバブルの崩壊でそのことに気づかされることになりました。

そして世界経済を引っ張る役割は、先進国に代わってブラジル、ロシア、インド、中国といった新興国が担うようになりました。米国経済を牽引役として先進国がモノを買った時代は、売れ筋は、先端技術をどんどん取り入れた非常に多機

能なものでした。車も家電もそうです。しかし、新興国ではそこまで先端技術や機能が揃っていないくてもいいから、もう少しリーズナブルな価格のものにしてくれという風に、売れ筋商品の中身も変わってきます。こうした意味での質的な変化が世界で起こっています。

<関西力の再発見>

企業経営において活路を見い出す道は、強みを再確認して、それをより伸ばすことであることは改めて申すまでもありません。成長分野としては、環境関連、介護、福祉、観光、農業などがありますが、そういうものにつながる関西の底力、強みは何かを見つけ、再確認することが出発点だと思います。

強みは、「宝」と言い替えてもいいですが、その宝を確認し、磨き続け、さらに伝えていくことが大事です。次世代に伝え、他地域、国内外に向けて情報発信する。それによってマーケティングがうまくいくことになります。この宝探し、磨き、伝えというサイクルを何度も拡大再生産的に高度化、進化させながら、国全体でも企業経営でも続けていくことが大事だろうと思います。

最後に、ダーウィンの法則を。「生き残るのは、強いものであったり、大きいものであったりする訳ではない。変化に敏感なものだけが生き残ることができる」

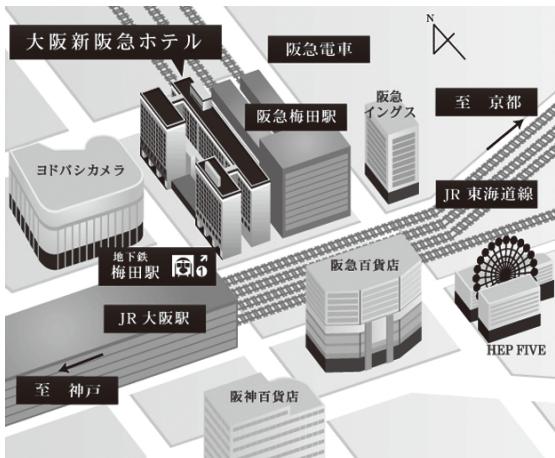
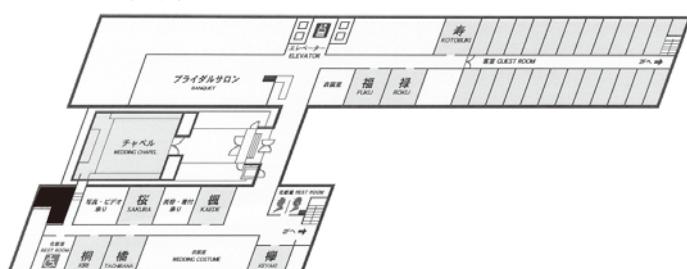
俱楽部の事務局 新阪急ホテル(梅田)に

俱楽部の事務局が5月25日、梅田の大坂新阪急ホテル3階に移転しました。足掛け7年、中之島のリーガロイヤルホテルにお世話になっておりましたが、このたび、大阪新阪急ホテル3階に移転をいたしました。部屋は少し狭くなりましたが、阪急梅田駅に隣接の好立地です。みなさま、ぜひお立ち寄りください。ホテル宴会フロアー3階のブライダル写真室の隣です。なお、移転に伴い、電話番号、ファックス番号が変わりましたのでご注意ください。

大阪早稲田俱楽部 新事務局

〒530-8310
大阪市北区芝田1-1-35 大阪新阪急ホテル3階
電話 06(6377)2002 FAX 06(6377)2003
Mail 125@osakawaseda.jp

開館:月曜~金曜 午後1時~午後8時(土・日・祝日は休み)
事務局員:西村千穂さん



新俱楽部室利用規定

1. 禁煙
2. 会員の飲物(お茶・水)等飲食等は原則セルフサービス
3. お茶:ティーバック品を事務局にて準備
4. お湯:ポットに常時準備
5. カップ類は紙コップ・紙皿等(ディスコ品)を使用
6. アルコール類の飲酒は禁止

但し、缶ビール及び酎ハイ(缶タイプ)について、在庫分のみ飲酒を可とする

7. 事務所利用(各部会等の打合せなど)
スペースが狭い為、使用がダブルないように、できるだけ事務局に事前連絡をお願いします。
9. 桐の間の利用
年間30回以内(平日限定)、2時間 5,000円
利用可能人数:12名(テーブル使用時)最大26名(椅子のみ)
利用時:事前に事務局に使用を申請。
申請後、事務局よりホテルに使用申込
テーブル等のセッティングはホテル担当者に依頼



日曜・祝日の貸切り パーティプラン

同窓会、趣味の会のほか、お客様
招待会、新作発表会などビジネスにも
お役立ていただけます。

お1人様 ¥6,000~
(50名~100名様)
お問合せは
☎(06)6316-1577・1590



メンバーズクラブ

関西文化サロン

大阪新阪急ホテル運営

阪急グランドビル19階

暑中お見舞い申し上げます



(株)愛知 代表取締役 愛知 摂祐 昭39年 商	インテリアコーディネイト ISAMU 代 表 稻部 勝博 大阪市東成区東小橋1-1-15 TEL.06(6973)7700 昭60年 商	結婚相談所 CLASSY 無料相談をしています 大西 平一 平4年 政経 TEL.06(6131)5152 携帯 090(1676)0201 HPブログ http://ameblo.jp/classy27191/ mail classy@sky.plala.or.jp
中央税理士法人 代表社員 税理士 相間 靖三 昭55年 応化/昭57年 応化研	医療邦人 イワサクリニック セントマリー 不妊センター 理事長 医学博士 岩浅 義彦 大阪府枚方市香里園町9-22 昭39年 政経中退	公認会計士 岡野 雄次 携帯 090(9307)7490 FAX.048(778)8617 mail okano09@rinku.zaq.ne.jp 昭35年 商
税理士 安東 世顔 〒650-0004 神戸市中央区中山手通3丁目12-6 TEL.078(251)3700(代表) 昭35年 政経	有限会社 上田実業グループ 取締役会長 上田 二郎 昭35年 法 〒666-0125 川西市新田3丁目2-3 TEL&FAX.072(793)0840 ちゃんこ料理 宮喰 〒666-0016川西市中央町2-18(ラ・ラ・グランデ8階) TEL&FAX.072(757)2881	昭和コンサルタント(株) 昭和ビルディング(株) 代表取締役 不動産鑑定士 尾下 千明 昭47年 法 TEL.0742(24)1303 FAX.0742(24)1306 携帯 090(8935)2438
株式会社 パステル 「駐車場のことなら何でも」 代表取締役 大阪早稲田俱楽部ゴルフ部会 会長 石戸 稔 昭55年 法 〒541-0059 大阪市中央区博労町4丁目7-3 船場アレックスビル7階 TEL.06(6253)8814 FAX.06(6253)8815	株式会社 藤木工務店 顧問 大賀 浩輔 昭33年 建築	(株)サンコピーフロー 携帯サイト及びコンテンツ作成、運営、配信、携帯システム構築 代表取締役 公認会計士 尾田 雅夫 昭59年 商 尾田 沙智乎 昭52年 商 大阪・鳥取
稻田公認会計士事務所 稻田 増光 昭47年 政経	大塚商事株式会社 代表取締役 大塚 征慈郎 昭38年 政経	(株)小野工務所 代表取締役 小野 雄二郎 昭46年 文

座禅とたけのこ掘りを楽しむ会

磯辺 陽子(平5年社学)



4月29日、連休前の晴れやかな朝。娘を連れて岡山から山陽道を経由し、約一時間半の道のりで神戸市北区の曹洞宗・福厳寺に到着。まず驚いたのは、街中からほんの僅かの場所にある美しい山里と、周辺に点在する整えられた藁葺きの家々。今時、田舎でもお目にかかる稀少な日本らしいおやかな風景、その山の中腹にお寺がありました。

皆さん早々に揃われたところで、お母様が早大ご出身、早稲田俱楽部の催しにも参加されている岩城敬子さんが着物姿でお出迎え。同寺住職の岡村俊昭氏(昭52年法)が修行の一環である座禅について説明され、いざ本堂へ。

「一回聞いたことは一度で覚える、って学校でも言われた」少し緊張した趣の娘、子供にもよい体験です。

親子共々初の座禅、丸いお座布団を使い、作法にのっとったお辞儀をして座禅します。短い間ではありましたが、凛とした本堂の空気感で身の締まる感覚。家でもお約束が守れれば言うことなしですね。

座禅の後はお寺の裏山でたけのこ掘り。クワを手に先輩方が大きなたけのこを掘り当てます。採つたたけのこはそのままお食事へ。その日樽から出したばかりという地酒と、岩城さん手すから作られた山菜の精進料理が振舞われまし



た。各々、竹の籠の器を開けると、山うどやわらび、ふきなどお寺周辺で採れた山菜が繊細で工夫された味付けで十種類ほど美しく盛られ、まるで玉手箱のよう。お花をあしらった山菜サラダ、ユキノシタのてんぷらも絶品。

「自然食の感じがいい、ウマイ」「贅沢な山菜料理だね」修行と運動で活気ついた心と体に沁み入るお料理に、皆さん日々に感動。また自分たちで採った、どれたてたけのこの素焼きの美味しかったこと！たけのこの炊き込みご飯も、一粒残らずいただきました。最後は住職も一緒に、校歌で大団円。早稲田の人々の歌声が山々に響き渡ったのどかな午後でした。

想いをかたちに

www.takenaka.co.jp

 竹中工務店

第4回 早慶戦、58名の熱戦

前田 修(平6年政経)



5月29日(土)、田辺カントリー倶楽部において、第4回の大阪早慶ゴルフ大会が開催され、早稲田29名、慶應29名の計58名が参加されました。

早慶上位10名のNET合計による団体戦は早稲田が738.6に対し、慶應が737.8。4回目の開催で初めて慶應の勝利となり、早稲田の連勝は3回で止まりました。

なお個人戦も慶應の池田吉孝さん(昭56年卒)がネット69.8(グローブス77)で優勝され、ベスグロも獲

得されました。

ホールアウト後の懇親会では、毎回恒例となった参加者全員が持ち寄った景品を選ぶ時間があり、このゴルフ大会ならではのいい商品を持ち帰られた方もいらっしゃいました。

早慶ゴルフ大会は、どなたでも参加できる会を目指しており、1年1回開催予定です。来年もたくさんの方の参加をお待ちしております。

順位		グロス	HDCP	NET
2	藤井 俊男	44	45	89 18.0 71.0
3	久木 康文	38	44	82 10.8 71.2
7	平田 房夫	43	40	83 9.6 73.4
8	森本 宏	48	41	89 15.6 73.4
9	関 邦彦	46	48	94 20.4 73.6
10	中西 克昌	48	55	103 28.8 74.2
14	宮岡 一夫	48	49	97 21.6 75.4
15	池部 亨	44	47	91 15.6 75.4
16	中島 敏行	43	48	91 15.6 75.4
18	名村 英紀	45	51	96 20.4 75.6
19	石戸 稔	47	61	108 32.4 75.6
20	稻部 勝博	48	41	89 13.2 75.8
25	竹田 雅幸	45	47	92 15.6 76.4
27	熊澤 一郎	54	48	102 25.2 76.8
29	角 和夫	44	45	89 12.0 77.0
30	村上 圭太郎	50	57	107 30.0 77.0
35	柏木 行道	48	54	102 24.0 78.0
37	田中 啓一朗	47	48	95 16.8 78.2
38	和田 浩孝	54	59	113 34.8 78.2
40	南 仁秀	43	50	93 14.4 78.6
42	徳井 隆一	48	49	97 18.0 79.0
43	中村 雄一	56	52	108 28.8 79.2
46	佐々木 恒巳	44	43	87 7.2 79.8
48	大塚 征慈郎	58	58	116 36.0 80.0
49	稻田 増光	54	56	110 30.0 80.0
53	田尾 秀寛	50	54	104 22.8 81.2
54	山原 一晃	62	53	115 33.6 81.4
55	前田 修	50	52	102 20.4 81.6
56	大山 定伸	56	64	120 36.0 84.0



「食べ物」あれこれ 2010

片岡 隆(昭34年商)



昨年秋、香港、広州へ旅した。此のシーズン一番有名なものは「上海蟹」である。繁華街のレストラン、食品店の店先には、新鮮さを保つ為に温度調節された大きなガラスケースに、藁で結がれた蟹がぎっしり詰って並んでいる。

今は養殖が盛んなので値段はピンからキリまで。天然もので定評のある産地のものは、非常に高価であるが、これが果して本ものであるかどうかは分らない。本ものを食べたいと思えば、有名なレストランか馴染みの店に行くしか手がないだろう。

二十五年位前から、香港で立ちよるなじみの店がある。上海蟹を食べている人が居るのかなと見渡してみたが居なかった。暫くすると、五人の家族連れが入って来た。

テーブルに蟹を食べる道具が並んだので五人全部が一匹ずつ食べるのかな、お金持ちだな、と思って見ていると結局、相談している中に全員が取止めた。此の店では一匹、二百元、日本円で約二千八百円。一般的な店でも此の値段。名のある店に行けば、一匹日本円で七、八千円になるだろう。

一般に知られていない事だが、上海ガニは日本の清流に棲む「ずがに」と味も形も全く同じものである。私自身、子供の頃、高知の清流で獲れた「ずがに」をよく食べていたし、香港にも五、六年住んでいて、当時は養殖ものは無かったので、上海蟹の最高品質と定評のある「洋燈湖」の大閘蟹をよく食べていて、此の点は自信を持って言える。現在も九州佐賀のある町

には「ずがに」料理を供する店がある。先年、天竜川の川下りをした時に、「ずがに」あります、という立て看板を見たので、天竜川界隈でも食べられているのでしょう。

香港、広州は、点心、ヤムチャ(飲茶)の本場である。たくさんの種類のある中国茶を好みに応じて選択し、その香り、味を楽しみながら、小皿、小鉢、蒸籠(セイロ)で供される料理を仲間と一緒にガヤガヤと話し乍ら食べる食習慣である。店に入ると、三十種類の料理(点心)を書いたメニューを渡される。好きな食品にマークして渡すシステムになっている。二、三十年前には、手押し車や、首にかけた籠に小鉢やセイロを入れて従業員が客席の間を縫って廻り注文をとったものだが、今はこんなことは望むべくもない。

今回特に驚いた事は、「ごはん」の質の変化である。中国米は、パラパラで粘り気のないごはんであったが、今や日本米と同じ程度の柔らかさ、粘り気のあるごはんに変わっている。これは、ここ数年の変化と思われる。これぞ、まさに文化大革命だと私は感じた。

語学人材ならインターへ

国際会議、通訳、翻訳、実践語学教育、
語学スペシャリスト派遣・紹介、機械翻訳、音声認識

【国際会議運営・通訳】

- '08 G8先進国首脳会議(サミット)
- '08 第4回アフリカ開発会議(TICAD IV)
- '08 G7財相・中央銀行総裁会議
- '08 日中韓産業シンポジウム
- '07 第11回世界陸上選手権大会
- '07 国連軍縮会議 ほか

【人材派遣・紹介】

- 外資系金融会社
- 内外大手メーカー・特許事務所
- 官公庁・各種経済、工業団体 ほか
- 【語学教育】
- 外務省・経済産業省・厚生省
- 大手広告代理店・メーカー・大学、高校 ほか

大阪が生み育てた知的集団



株式会社 インターグループ
since 1966

代表取締役会長 小谷泰造(昭32年文)

〒531-0072 大阪市北区豊崎3-20-1 インターグループビル
電話: 06-6372-8048(代)・FAX: 06-6372-8087

東京・名古屋・京都・広島・九州・仙台・金沢

<http://www.intergroup.co.jp>

暑中お見舞い申し上げます



片山善夫法律事務所 弁護士 片 山 善 夫 昭35年 法	産経学園講師 旧街道研究家 北 原 仁 巳 昭36年 法	阪急阪神ホールディングス株式会社 代表取締役社長 角 和 夫 昭48年 政経
太陽税理士法人 代表 ライオンズクラブ国際協会335B地区(大阪他) 元地区ガバナー(名誉顧問) 勝 部 慶 次 昭32年 商	司会・ナレーション・ヴォーカル 小 泉 じゅん子 TEL.090(8799)5011 mail junko_k_0807@ybb.ne.jp 昭47年 文	ホテル ラ・スイート神戸ハーバーランド 代表取締役社長 関 寛 之 www.l-s.jp seki@l-s.jp 平8年 理工建築
大阪市会議員 加 藤 正 武 昭29年 経	株式会社全国不動産鑑定士ネットワーク(AREAN)グループ 株式会社財産プランニング研究所 代表取締役 熊 澤 一 郎 不動産鑑定士・土地区画整理士・不動産カウンセラー TEL.06(6854)0002 FAX.06(6849)3355 昭51年 商	東寺真言宗 大僧都 四国八十八ヶ所靈場会 公認先達 西国三十三所札所会 公認先達 田 尾 秀 寛 090(2351)3927 mail tao6637h@m5.kcn.ne.jp 昭44年 商
元気が湧く写真づくり 釜 我 昭 昭35年 法	株式会社インターフループ 代表取締役会長 大阪商工会議所常議員 アジア太平洋機械翻訳協会副会長 小 谷 泰 造 昭32年 文	高久保商事株式会社 取締役社長 高 久 保 稔 良 昭36年 法
弁護士法人 川原総合法律事務所 弁護士 川 原 俊 明 昭45年 法 〒530-0047 大阪市北区西天満2-10-2 幸田ビル8階 TEL.06(6365)1065 FAX.06(6365)7265 http://www.e-bengo.com http://blog.goo.ne.jp/e-bengo/	読売新聞大阪本社 小 林 一 則 koba5128@yomiuri.com 昭55年 政経	三洋電機株式会社 客員 (株)エルクコーポレーション 取締役 高 野 泰 明 昭29年 法

俳句会一年の歩み(第480回～第482回)

四月句会 2009年4月21日
兼題:花(一切)、囀、春風

乗り行けば母にも会はん春の雲
春風や雀と分くる握飯
浩一郎

散りかかる花びら宴盛上げし
家苞に笠一杯の浅利かな
城洋

船溜り縄を揺らす春の風
溪を行くトロッコ列車春の風
こうじ

囀をよそに枝打つ響きあり
春風やパントマイムの人だかり
傀舟

囀は無窮動なり愉快なり
春風に目を閉じ任す身は軽し
巖風

花冷やひそひそ話通りけり
梢より四方八方囀れり
こうき

青空に蒼突き刺す紫もくれん
菜の花や夕暮れの中静かなり
けんじ

くるま椅子平野夜桜通り抜け
烟立つ古民家囲む竹の秋
洛童

掛け合いのごとく左右に囀れる
年功も序列もなくて花の宴
治

一駅を歩く日和や春の風
住み古りし町の桜や百選に
富美子

みよし野は花ざかりなりとうたらり
囀りや礎石の由来聞くときも
喜代

春風に載せて送るや二胡の調
女学生語らひやます啄木忌
京子

雨兆す野に春耕の影まばら
庭簫とめて囀りしばし聴く
青城

五月句会 2009年5月17日
—清水道吟行—兼題:囀目

清水や雨も夏めくもののうち
冥界へ通へる井戸や若楓
浩一郎

風青し六道の辻朱塗り門
鳥辺山むかしを今に滴れる
こうじ

夏めきて坂八方の人出かな
六波羅の今を訪ねて夏衣
傀舟

清水や句会昼膳柏餅
賑はひの三年坂にさつきかな
こうき

六波羅や栄華の跡の若楓
葉桜のざわめき聞こゆ茶碗坂
洛童

南座は夏の芝居の絵看板
降りさうで降らぬ五月の寺巡り
治

ご遠忌の五色の幡や若葉風
樟若葉透かし見上ぐる古りし塔
喜代

登坂路の一歩一歩の若葉風
若葉雨煙りて見ゆる京の町
京子

櫻咲く深草の里雨催ひ
一団は西国詣の夏念佛
青城

六月句会 2009年6月16日
兼題:田植、五月雨、青嵐

退院の帽吹き上げて青嵐
駅前の一枚の田も植ゑらるる
浩一郎

早乙女や赤き襷の艶やかに
一族の墓の三基やさみだるる
城洋

腰伸ばしひととき憩ふ田植歌
廃屋に蒿茂りをり風青し
こうじ

野仏と同じ顔して田を植うる
五月雨にいつしか暮色重なりし
傀舟

五月雨や脚下照顧と閉ぢ籠り
まん丸く月昇りたり田植終う
巖風

田植すみ煙たなびく里の宵
五月雨にしばらくたたずむ無人の駅
いっこう

田植終へ畦に腕組む農夫かな
でむしの二匹並んで目となりぬ
こうき

夏めきて二の腕白しまぶしけれ
早苗籠棚田を行きつ戻りつす
けんじ

堀割の舟影幽か五月雨るる
夏座敷紅殻格子京町家
洛童

田植して天に至るや千枚田
曾根崎は昼の眠りや五月雨
治

泊り船五月雨雲に灯し合ふ
青嵐すぎて瀬音と鳥の声
富美子

神の田も一と日華やぐ早乙女に
日の落ちて植ゑしまふ田のあと少し
喜代

田植すみ天下をとりし蛙かな
五月雨に光る高野の石畳み
京子

思案する五月雨の朝紅茶つぐ
連休明け主居ぬ湯のみの茶棚かな
聖子

約成りて急ぎ帰社する街薄暑
代搔きの終りし夕べ茜雲
青城

俳句会一年の歩み(第483回～第485回)

七月句会 2009年7月21日
兼題:登山、雲の峰、涼し

斐鑠と立ちて茂れるごとくかな
明け放つままの暮しの涼しさよ
浩一郎

老杉を覆ひて立ちし雲の峰
七彩のかけはし残し夕立去る
城 洋

朝涼に一服の茶の香かな
雲の峰太郎と呼ばる威風かな
こうじ

鎮魂の願文読みで山開
深井戸の声はね返る涼しさよ
傀 舟

野の花の数珠に大佛開眼し
登り来し雲の辺の寺閑か
巖 風

蠟燭で夕餉を色どる涼しさよ
新作を空に描きて雲の峰
いつこう

思い出は遠くなりけり雲の峰
蟬しぐれファッショントウン店仕舞
こうき

お大師を祀る御影堂雲の峰
釣竿の並ぶ川面に夏燕
洛 童

ゆるゆると回る起重機雲の峰
夕涼や盛り塩白き冠木門
治

電算機答はピタリ風涼し
夕涼み肌にはんのり湯の匂い
富美子

この島に城跡ありて雲の峰
しんがりの鈴音聞きつ山登る
喜 代

吊橋におそるおそるの涼し風
涼し気に下駄音高く修行僧
京 子

山登り一輪の花に息をつく
初なりのキュウリをもぎて蜂の音
聖 子

山登り杖が頼りの一歩づつ
初蝉の一声こよみ確かめし
廣 子

ゆっくりと登る坂道星涼し
芭蕉句碑探せる寺や蝉時雨
青 城

八月句会 2009年8月16日
兼題:残暑、星月夜、蜩

蜩や葛城ひとつ暮れてゆく
もの忘れことにはげしき残暑かな
浩一郎

朝餉には角の親父の新豆腐
夕立去り大地の吐息残りけり
城 洋

児を背負ふ肌に纏わる残暑かな
ほどほどに酔うて家路の星月夜
こうじ

秋暑し爆心の地の夕映える
風紋の競ふ砂丘や星月夜
傀 舟

雷雲へ若き白球晴れ間呼び
蜩を合図に山里灯をともし
巖 風

丁ねいな物売り電話秋暑し
長旅を癒やす露天は星月夜
いつこう

秋暑し人間失格読みきれず
いにしへの物語あり星月夜
こうき

あれからもう六十四年星月夜
あの時を又迎へたりせみしぐれ
けんじ

送り火のなかを流るる大堰川
立秋の雨に墨絵の奥穂高
洛 童

底知れぬ空の深さや星月夜
秋暑し夕陽丘の石だたみ
治

爪切って残暑を少し払いけり
がったんと遮断機下りし残暑かな
富美子

熊野とふ神棲むところ野分だつ
蜩や長き休暇もたちまちに
喜 代

母と娘の語らひ静か星月夜
万灯の水面にゆれる残暑かな
京 子

赤トンボ行きつ戻りつ竿の先
いにしえの光届きて星月夜
聖 子

いち早く空の気配の秋めけり
真夜中の空のキャンバス星月夜
廣 子

風三日浜ひっそりと盂蘭盆会
蜩の中を札所に辿りつく
青 城

九月句会 2009年9月15日
兼題:月、冷やか、桔梗

海に向く句碑に入ゐる月夜かな
秋冷の至れるよりの越路かな
浩一郎

コスモスの搖れ止まずして貨車の列
稜線に一條の雲月汎ゆる
城 洋

桔梗の一輪挿しや嵯峨の宿
玉砂利を白光照らす月今宵
こうじ

冷やかや小面の笑みつましく
人間本来無一物蚯蚓鳴く
傀 舟

ドビッシー聴きつ月光に溺れをり
群青の宙を映して桔梗原
巖 風

風の盆踊り手若し二胡に舞う
冷やかに閉じた雨戸や主なし
いつこう

月白し会はねばならぬ人がある
秋冷の朝の青さを突きぬけて
こうき

深夜便手の届きそなまろき月
由布岳へ稻穂のさわと揺れてをり
けんじ

秋冷や愁ひの深し阿修羅像
山路咲く桔梗今年も道しるべ
洛 童

木作りのベンチ冷やか今朝の駅
首かしげ風にうなづく桔梗かな
治

無月なり露地行燈のまた、きて
一と仕事終えて一人の月見酒
富美子

冷やかや用件のみを手短かに
通り過ぐ月下に何の花の香や
喜 代

人去りし山に変らぬ月光り
月あかりうつりし木々の水面ゆれ
京 子

星まばら月のみ汎える夜更かな
どうしたと三日月夕ぐれのぞき込む
聖 子

白極め佗しさ増せる桔梗かな
冷やかな風に五体の癒されし
廣 子

八ヶ岳晴れて花野に日照雨かな
鐘楼の影より出れば月高し
青 城

俳句会一年の歩み(第486回～第488回)

十月句会 2009年10月12日
—奈良公園吟行—兼題:囁目

飛火野のまぶしきまでに秋日和
万葉の園や小鳥のさはに来る
浩一郎

秋水の鯉太らせてゆるみなし
ひと叢の葉擦れの中の初紅葉
傀舟

角切られ駆けゆく鹿の尻白し
秋惜しむ人磨家持偲びつつ
いっこう

豊穣の実とは真実割れざくろ
野菊咲き落つる水音万葉園
こうき

鹿走る角切り勢子を振り払ひ
老鹿と信号待ちする秋の暮
洛童

角切ると鹿神官に水もらふ
追い廻す勢子の赤旗角切らる
富美子

綱かかりあらがふ鹿を組み伏せて
枕して禰宜の若きに角切られ
喜代

ゆっくりと桜紅葉はじまる
ザクロの実口に含みて懐しき
廣子

角切るは紋直垂に立烏帽子
角切りの太鼓とどろく春日原
青城

十一月句会 2009年11月17日
兼題:小春、凧、石蕗の花

石蕗咲いて変らぬ暮しありにけり
森小春日向に脂を噴くものも
浩一郎

住職の絵説き説法山小春
七珍の締めは湖の香覗汁
城洋

木枯や三日月いよ、鋭けれ
釣竿の浮子ゆらゆらと小春かな
こうじ

凧に口を尖らせ戻りけり
日だまりの眠る羅漢に石蕗咲けり
傀舟

待ち切れず訪ねて紅葉色浅し
暗闇にその辺ほのか石蕗の花
巖風

小春凧淡路へ向ふ船二艘
冬紅葉ドイツの友と鍋かこむ
いっこう

山上に開眼供養冬ぬくし
夕闇に猫の目円し石蕗の花
こうき

凧や残り葉ひとつふるわせり
立冬や敷居まで日差し入りにけり
けんじ

冬夕焼お揃伏せたる竹生島
航海の帰る母港や石蕗の花
洛童

凧に押されてくぐる縄のれん
つはぶきの黄の極まりし日本晴
治

もののふのその義慕ひて石蕗の花
口縄坂たらりと伸びて小春の日
喜代

七坂を時はゆったり石蕗の花
連子窓小春の日映えし四天王寺
京子

凧や頑張りどきと耐える枝
小春日や目頭重き読書かな
聖子

大空に直立不動石蕗の花
端正なたたずまい見せ苑小春
廣子

江戸情緒残し深川小六月
応答のなき門のうち石蕗咲きぬ
青城

十二月句会 2009年12月15日
兼題:年末一切、霜

霜枯の野にも日和と言へるもの
霜柱蹴りぬお習字帰るさは
浩一郎

語り継ぎ聴き継ぐ民話囲炉裏端
駒下駄の響きて京の事始
城洋

癌病棟長き夜明けて冬に入る
病棟の昼の湯独り年の暮
こうじ

身ほとりの一切衆生霜淨土
微笑みの羅漢と年を惜しみけり
傀舟

長編を伏せれば霜の声ならむ
霜柱踏むに留めよ軍靴音
巖風

湯豆腐とぬるめの酒あり川下り
道後の湯漱石子規と年忘
いっこう

初霜を踏みゆく足の軽さかな
雑念は空の彼方へ冬木立
こうき

短日や娘のかへり待ち侘びる
冬ざれや鴉の声の響きたり
けんじ

長旅の五体抽子湯に伸ばしをり
渓谷の船に手を振る散紅葉
洛童

霜白し泊りの船のもやはひ綱
加茂川にひびく手縫めやまねき揚げ
治

日の障子遺影は老ゆることのなし
霜柱踏んで確かむ今日の幸
富美子

交差点師走のひとをかき混ぜて
十二月漬物小さき壺の中
喜代

霜の朝足音高く修行僧
あれこれと気ばかり焦る師走かな
京子

コンピューター検索続く霜夜かな
見ようと誰も来ぬのに山野菊
聖子

天に向く光纏ひて冬芽立つ
信濃路の曲線美見せ冬棚田
廣子

冬帽子父子二代のかぶり癖
長屋門から玄関まで大根干す
青城

俳句会一年の歩み(第489回～第491回)

一月句会 2010年1月19日
兼題:新年(一切)、凍る、冬薔薇

初富士や挙む峠も苦さし
神代とも叢雲分けて初明
浩一郎

福籠の千両箱の風に舞ふ
寒風に裂かるる思ひ震災忌
城洋

初荷積み大川を往く荷足舟
初詣ようお参りと巫女の声
こうじ

一樹づつ違ふ裸木林なす
春立つや五風十雨の空の青
傀舟

一触に崩るるばかり冬薔薇
冷えし手のナースに擦られ温もりぬ
巖風

初鏡母となりし娘ふっくらと
筆選び墨新しく初硯
いっこう

初詣豊川稻荷いなりずし
凍風の湖上渡り来大津浜
こうき

真夜中の刻打つ音も凍ててをり
滝音の凍て固りて落ちにけり
洛童

日溜りの一つ一つに今朝の春
悴みて在りし日傀ぶ高野山
美和子

凍て月に呼びて帰らぬ人を呼ぶ
初競りや四百本の大鮪
治

初鏡横顔母に似てきしと
なずな粥おちょぼ口して吹き窪め
富美子

見台の房の豊かに初芝居
くぐつ姫よよと崩れて恋かなし
喜代

冬そうび今日一番の微笑かな
明日の日が來ること信じ福寿草
京子

雪凍る街にも日和と言へるもの
冬薔薇人も健気に励むかな
聖子

竹を立て神の座となり飾り焚く
木曾路より信濃につづく雪眺め
廣子

冬薔薇一本添へて置手紙
読初は今年の景気占ふ書
青城

二月句会 2010年2月16日
兼題:雪解、春の風邪、落の薹

雪解川あふるるごとく二つ合ふ
野に朽ちしもの分け出でて落の薹
浩一郎

声明の満つる御堂や春立てる
ほろ苦き思ひを告ぐる落の薹
城洋

頭打つ雪解雲や露天風呂
置き葉だけを頼りに春の風邪
こうじ

虚なる幹の静寂や鉢の梅
一病にしかと加へて春の風邪
傀舟

ゆっくりと貢繰る如雪解くる
アンコール「子守唄」に尽く春良夜
巖風

春の風邪髭のびでいる受験生
葉より生姜湯のきく春の風邪
いっこう

雪分けて大地の生命落の薹
雪解水集めて早し用水路
こうき

人恋ふて心くぐもる余寒かな
初午や幟の蔭に稻荷すし
けんじ

初弘法脚絆新たな大師像
初午や五穀豊穣揚豆腐
洛童

鼻声に経読む僧や春の風邪
山肌に馬の残れる雪解かな
治

雪解川過去も未来も呑み込んで
葉がくれの雪解の季とぎれなく
富美子

炊きたてのご飯くぼませ寒卵
春の風邪舊き詩集のヴエルレエヌ
喜代

雪解や土の匂いに鍬をたて
草木染雪解の水にさらしめる
京子

雪押して天へ顔出すふきのとう
雪解水川海雲へ様変わり
聖子

一枝に梅の移ろひ見てをりぬ
頑に閉ぢし苔の落の薹
廣子

屋敷墓並びしひ基に雪残る
雪解田に映れる雲の流れゆく
青城

三月句会 2010年3月16日
兼題:春雷、木の芽、耕

ややありてより初雷と喰ける
春雷をふふめる雲のおこす風
浩一郎

小面の浮びて消えし花篭
初音未だ聞くこともなく渙暗し
城洋

雨氣はらむ一陣の風春の雷
耕すや屁つ放り腰に富士笑ふ
こうじ

遠浅に寄せてかがよふ春の潮
大塔の朱や満山の木の芽吹く
傀舟

春の雷ゆっくりゆったりゆきしかな
菜の花の一輪挿しに夢広げ
巖風

峰を見る祖父の便りか春の雷
誘われて歩く城下に春の雷
いっこう

耕人の後につきゆく鴉かな
遠くにて春いかづちの宴かな
こうき

水取や練行衆の走りたり
あぜ道の青きを踏みつ深呼吸
けんじ

耕人の鍬打つ間合ひ搖ぎなし
くちぐちに喚く木の芽や雨あがり
洛童

春雷に素知らぬ顔の牛の群
遠目にも芽吹きの色や甲山
治

忌の膳は母の好みし木の芽和え
春耕の鍬をかつぎて農を継ぐ
富美子

耕しの大き土塊峰で打ち
木の芽雨また出して着る厚手もの
喜代

耕せし若き農夫のかがやく眼
春雷に地表も空も色めきて
京子

芽吹く木々歌声膨らむ中学校
幼き日思ひ出めぐる春の雷
聖子

木の芽だつ仄と明るき山の景
花ミモザ零るる中を歩きけり
廣子

落椿踏み黒潮の灯台へ
鹿の目の闇に光りて修二会果つ
青城

花は桜木、我らはしゃぶしゃぶ

小林 一則(昭55年政経)



花は桜木、男は早稻田。女も早稻田——。俱楽部で人気の「食べ歩き会」は4月17日、奈良の仏隆寺にある樹齢900年の桜を愛でて、榛原(はいばら)牛のしゃぶしゃぶに舌鼓を打つ「花も団子も」のツアーとなった。

今年は春先は暖かくて桜の開花が早いと思いきや、雨が続いたり、急に冷え込んだりで変な年。花を楽しめる時期が長く続いたのはよかったですかもしれないが、それでも4月も半ばを過ぎるともう季節も終わり。その中で、今回お目当ての仏隆寺の桜は、大阪・造幣局の通り抜けと同じく遅咲きで、この日は満開。常連の人も初参加の人もご夫婦も。貸切バスで26人が参加した。前日の雨が嘘のように晴れ上がり、「参加のみなさんの日ごろの良い行いの賜物」(野中民蔵・グルメ委員会委員長)で、一番いい時に花見を堪能することができた。

奈良県の中部、長谷寺や室生寺に近い山間(やまあい)にあるのが仏隆寺。日本で最初の街道とされる伊勢本街道から山道を上がり、視界が開けると左手に堂々たる威容の桜が目に入る。周囲8m、根元

から2mの所で大小11本の枝に分かれている奈良県最大の桜だ。品種はヤマザクラとエドヒガンの雑種のモチヅキザクラ。お寺の門までの苔むした197段の石段の途中にある。有無を言わせぬ圧倒的な存在感に言葉はない。優しくもあり、猛々しくもあり。時折舞う花弁を見るともなく目で追いながら、時を忘れて至福の時を過ごすことができた。

石段のわきの可憐な紫の草花に心がなごむ。秋には真っ赤な彼岸花が目を楽しませてくれるそうだ。お寺の境内には、長十郎梨の原木とされる大木が白い花をほころばせていた。本堂には、空海が唐から持ち帰ったと伝わる麒麟が浮き彫りの茶臼があり、本堂横には開祖のお坊さんの墓である国宝の石室も。見どころいっぱいのお寺だ。

見るのを堪能したあとは舌。創業百余年の老舗「うし源」本店で黒毛和牛の極上霜降り肉を。特製の煮立った鍋に、しゃぶ、しゃぶ、しゃぶと3回くぐらせるのが極意だとか。こちらの卓でも奥の卓でもしゃあぶ、しゃぶ。初めはもったいつけてお上品に。次は我流で

スーイ、スイ。そして乱暴にジャップ、ジャップ。どんな風にしようが、口の中に広がるまろやかな肉汁に、みなご満悦。

「幹事さーん、冷酒」「熱燗2合、おちょこ4つ」の声が飛び交い出して、いつものようににぎやか宴会は最高潮に。

ひと息ついで、歴史ある大宇陀の街並みを北原仁巳さんに案内してもらう。バスの中でも路傍でも。軽やかな口調に乗せてのユーモアたっぷりの解説に「またひとつ賢くなったわ」。見るもの聞くもの食べるものの。3拍子そろってるのが「食べ歩き会」の魅力だ。



けん ね 仏隆寺の堅慧法師について

田尾 秀寛(昭44年商)



写真は食べ歩き会で訪れた奈良の仏隆寺にある樹齢900年の桜

食べ歩き会で「千年桜」の仏隆寺を訪れた際、弘法大師の秘法の弟子「堅慧」法師の話を聞いた。しかも遣唐の際の随伴者の一人というではないか。附法の末弟子に列なる者としては、興味深々早速調べて見ることにした。

東寺に伝わる重要文化財「弘法大師行状絵」の巻九第三段「室生修練」の詞書に次のように記されている。『大和国室生山は日域無双の靈区、帝畿第一の淨場なり。大師、殊に御心を留められて、密教の恵命を増し、衆庶の薄福を助けんが為に、青龍の阿闍梨附属し給う所の秘本尊をこの峰に労り籠め奉りて、渡海同行の御弟子堅慧大法師

を此の岫に住ましめて、修行持念し給いけり。道肝を崇め給える故にや、神竜窟宅して、靈威今に灼なり。一天その徳を仰ぎて、風雲の感應絶ゆる事なく、四海その益に与りて、雨露の温潤限る事なし。水府・陸地、知るも知らぬも、福田に養われ、動植飛沈、明けても暮れても、恩澤をのみ受けたり。凡そ、奇巖怪石の勢いの万象なる、筆墨も写し難く、靈樹異草粧いの千品なる、色香相兼ねたり。誠に、選仏の場として、俗塵の境にあらず。心あらん人、誰か崇敬せざらん。その山に伽藍あり。菩提寺、妙法寺と名づく。天長・承和の頃、草創ありしかども、今に於いては、礎石隠れて知

る人なし。大師御入定の後、県奥繼と云いし人、堅慧法師と師壇の契りを為し、嘉祥二年に及びて、國家の御為に仏隆寺建立せしより、僧徒住持して、今に密教を覩となん。』つまり、弘法大師は、師の惠果和尚から伝授された秘密の本尊を室生山に埋め、弟子の堅慧を住ませたという訳です。さらに大師入定後の849年に堅慧の檀越である県奥繼が仏隆寺を建立したと。(850年説が多い)

その仏隆寺の資料では、県奥繼を檀主として堅慧が建立とし、一説では興福寺別当の修円とも。唐の徳宗皇帝より茶臼と茶の種を拝受し、京都、埼玉、静岡、九州の茶樹栽培の桃源は仏隆寺からという。

また、弘法大師御遺告二五力条の23に「べいいちさん一山土心水師が建立する道場に、朔毎に避蛇の法三箇日夜を修するべき縁起」とあり、避蛇の法は、仏の秘された肝要の法であり、大事な口伝だから東寺の長者は、かの堅慧法師を想起してこの法を修せよと述べている。

ちなみに「べいいちさん一山土心水師」という表記は「室生山堅慧法師」というのを漢字の部首のみで持つて表したもの。まるでクイズだ。



北浜法律事務所

KITAHAMA PARTNERS

弁護士 森本 宏 (昭和60年法)

<http://www.kitahama.or.jp>

□北浜法律事務所・外国法共同事業

〒541-0041 大阪市中央区北浜1-8-16大阪証券取引所ビル

TEL.06-6202-1088(代) FAX.06-6202-1080

□弁護士法人北浜法律事務所東京事務所

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-7-12サピアタワー14F

TEL.03-5219-5151(代) FAX.03-5219-5155

□弁護士法人北浜法律事務所福岡事務所

〒812-0018 福岡市博多区住吉1-2-25キャナルシティ・ビジネスセンタービル4F TEL.092-263-9990(代) FAX.092-263-9991

陽光の須磨アルプス&明石海峡大橋ビュー

山口 守(昭51年文)



ハイキング会の活動エリアは、北は余呂湖賤ヶ岳、東は青山高原、南は吉野山、西は須磨アルプスを果てにして、関西一円に亘っている。今回は定番になりつつある須磨アルプスだ。ガイドブックにある東に向かってのコースと違って、今回は板宿駅から西に向かってのコースを選定した。ニューカマーの田附氏も加わり板宿八幡宮に向かった。そこでは、何と3月20日なのに桜が七・八輪と咲いているではないか。さらに、季節より早

く咲いているミツバツツジの紅紫色を愛でながら東山に向かう。

目の前に須磨アルプスの岩肌の雄大な風景が飛び込む。「馬の背」は短い距離ではあるが、梯子・鉄鎖もあつたりして、ちょっとびりスリリングな踏破を楽しめた。親子連れのハイカーの子どもたちもキャアキャア、はしゃぎながら通過を楽しんでいた。高倉団地の中を通り抜けて、おらが茶屋付近で昼食。須磨浦山上公園で明石海峡大橋ビューを期待したが、黄砂のため

視界が悪く見えない。

「波高し、黄砂ちゃらかし、須磨明石」(あかしの韻を踏んだ。勝山師匠の句を改作)

山陽電鉄・神戸高速・阪急とレールは繋がっているのに、ややこしく乗り継ぎをして王子公園駅着。灘銭湯で黄砂と汗を流し、パンダ飯店では、勝山氏の誕生日ということで店からのお祝いもあり、さらに楽しく盛り上がった。お祝いの「桃の形の餡入りの饅頭」を中国語で何と言っていたのだろうか。

田尾秀寛と巡る 四国八十八ヶ所遍路の旅

***** 4回に分けて巡礼して頂く遍路旅です *****

第4回 平成22年11月17日(日)~19日(火) 讀岐の国参り『涅槃の道場』

おひとりさま 73,000円(税込)

第5回 平成23年 3月 阿波の国参り『発心の道場』

第6回 平成23年11月 土佐の国参り『修行の道場』

第7回 平成24年 3月 伊予の国参り『菩提の道場』

四国八十八ヶ所靈場会公認先達

東寺真言宗 大僧都

田尾 秀寛(昭44年商)

090(2351)3927

mail tao6637h@m5.kcn.ne.jp

お電話でお申し込みいただけます

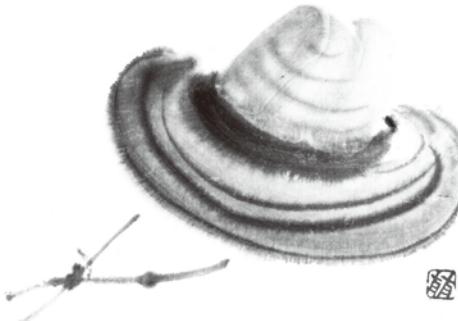
お申し込みは ハロー トラベルサービス大阪

〒532-0011 大阪市淀川区西中島6-2-3 チサン第7ビル新大阪522

電話 06-6306-6411



暑中お見舞い申し上げます



<p>一級建築士事務所 オフィスTAP 大阪府知事登録(イ)第22133号 代表 竹島 儀親 昭39年 理工 建築 〒530-0047 大阪市北区西天満1-8-9-1206 TEL&FAX.06(6311)5020 携帯080(1152)9028 mail officetap@mx5.canvas.ne.jp</p>	<p>東京製鋼株式会社代理店 崎島商工株式會社 取締役社長 綱田 健次郎 昭46年 社会科学 本社 〒550-0021大阪市西区川口4-8-16 TEL.06(6581)0121 FAX.06(6581)0125 mail sakisima@ninus.ocn.ne.jp</p>	<p>ECW工法協会 野 中 稔 昭36年 土木/昭38年 商</p>
<p>平成金属株式会社 代表取締役社長 稻門ゴルフ俱楽部(OB会)副会長 竹田 雅幸 TEL&FAX.06(6848)1315 mail heisei@mte.biglobe.ne.jp 昭47年 商</p>	<p>皆で楽しくWフォーラム 豊島 恵子 昭52年 法</p>	<p>野村総合法律事務所 弁護士 野村 公平 昭47年 法</p>
<p>田中 建治 昭39年 法</p>	<p>校友会奈良県支部 支部長 (株)中島弘文堂印刷所 代表取締役 中島 敏行 大阪市東成区深江南2-6-8 TEL.06(6976)8761 昭44年 政経</p>	<p>橋本設計事務所 代表 橋本 隆彦 mail ta.hashi@nifty.com 昭52年 建築</p>
<p>1913年 大正2年創業 田中建設(株) 取締役会長 田中 宏 昭33年 文</p>	<p>株式会社日進運輸サービス 一般区域貨物自動車運送業 自動車運送取扱業 代表取締役 中西 克昌 本社 〒678-0921東大阪市水走4-2-3 TEL.072(965)4135 FAX.072(965)2526 昭53年 社会科学</p>	<p>日本メッシュ工業株式会社 営業本部 勤務 林 仁 TEL.072(250)0554 mail m.hayashi@nihon-mesh.co.jp 特別贊助会員</p>
<p>株式会社 宝文社 代表取締役 田中 啓一朗 昭55年 社会科学 大阪市北区天満4-2-3 TEL.06(6352)0456 www.hobunsha.co.jp mail kei.hob@hobunsha.co.jp</p>	<p>西田経営会計事務所 税理士 西田 隆郎 〒530-0041大阪市北区天神橋5-7-10さかしん天神橋ビル5階 TEL.06(6351)2033 FAX.06(6353)0892 http://tn-kaikei.jp mail nishida@tn-kaikei.jp 昭47年 商</p>	<p>株式会社 竹中工務店 専務執行役員 人見 亨 mail hitomi.tooru@takenaka.co.jp 昭45年 理工</p>
<p>野村不動産ホールディングス 広報IR部 塚原 由美子 東京都新宿区西新宿1-26-2 新宿野村ビル 平16年 政経</p>	<p>西矢 晴雄 昭38年 政経</p>	<p>ハンドメイドクラフト工房 ロングプロダクツテクニカルマネージャー 藤本 寛 大阪市生野区小路2-19-6 TEL.06(6755)6310 FAX.06(6755)6301 携帯090(8532)6598 昭33年 政経</p>

早稲田摂陵中学校・高等学校に大隈重信像・大学教旨碑を設置 生徒寮「OSAKA WASEDA HOUSE」も竣工

早稲田摂陵中学校・高等学校事務局長 三枝 誠(昭54年社学)



4月19日除幕式

今年度より男女共学化した早稲田大学系属早稲田摂陵中学校・高等学校(大阪府茨木市)に4月19日、「大隈重信像胸像」と「早稲田大学教旨碑」が設置されました。胸像と碑は、早稲田大学建学の精神を全学学生・生徒に伝えるため、大学キャンパスだけでなく、附属・系属校にも設置している早稲田大学の象徴です。

この日は、桜の花びらの舞う中、同校吹奏楽コースの女子生徒が「コンバットマーチ」や「紺碧の空」など早稲田大学応援歌の演奏を見事に披露。堀口健治理事長(早稲田

大学副総長)や野嶋栄一郎大阪織維学園理事(早稲田大学常任理事)、藁谷友紀同学園長(早稲田大学常任理事)らが参列し、教職員・生徒約300名が囲んで、除幕式を行いました。今、少しずつ”ワセダスピリット”が吹き込まれています。

3月29日には、全国から集う生徒(中高男女)が切磋琢磨する生徒寮「OSAKA WASEDA HOUSE」が竣工しました。また、今年度野球部員が70名、ラグビー部員も30名に増えるなど、グラウンドも活気づいてきました。引き続き、皆様のご支援をいただければ幸いです。



OSAKA WASEDA HOUSE 外観



寮内高校生用個室



共同自習個人ブース



校歌の心 心に灯

心のふるさと我等が母校
いざ声そろへて我等が歌を!

アルバム

自 2002年12月2日 早稲田の杜記念式典
至 2010年5月13日 大阪早稲田俱楽部総会
チェンジ
写真撮影にご協力ありがとうございました。

釜我 昭(昭35年法)
2010年5月13日

暑中お見舞い申し上げます



(有)藤原興産保険事務所 日本代協認定保険代理士取得代理店 生損保投資信託総合プランナー 藤 原 充 mail 1im-enrich@mta.biglobe.ne.jp http://www.fujiwara-enrich.com 昭51年 商	株式会社サイネックス 代表取締役社長 村 田 吉 優 〒542-0066大阪市中央区瓦屋町3-6-13 TEL.06(6766)3333(代) FAX.06(6766)7314(代) 昭51年 政経	山 原 一 晃 昭37年 建築
三菱重工冷熱システム株式会社 Jリーグマッチコミッショナー 細 谷 一 郎 mail ichiro1_hosotani@macs.mhi.co.jp 昭44年 法・ア式蹴球部	関西外国語大学 国際言語学部学部長 森 一 貫 昭40年 政経	横 山 昌 弘 昭32年 法 剣道部
株式会社クラレ 松 尾 博 人 昭33年 法	国際プランネル(株) 代表取締役社長 森 本 充 威 昭40年 商	住江織物株式会社 代表取締役社長 吉 川 一 三 昭45年 商
高麗橋法律事務所 弁護士 松 下 繁 生 〒541-0043中央区高麗橋2-1-10高麗新ビル3階 TEL.06(6203)4006 FAX.06(6203)7314 昭49年 法	ヤブモト工業(株) 取締役社長 敷 本 光 彦 昭46年 法	「野宴」(新阪急ビル屋上ビアガーデン) 浪花ろばた「八角」 株式会社リバーストン 代表取締役 吉 田 源 三 昭56年 政経
(株)ミヤオカ 顧 問 宮 岡 一 夫 昭33年 文	阪急阪神第一ホテルグループ 株式会社阪急阪神ホテルズ 代表取締役社長 山 澤 俱 和 昭46年 法 相談役 河 田 一 彦 昭42年 商	若 月 宏 之 昭28年 土木

広告を募集しています

関西のみならず、全国へも郵送される会報(約800部)は広告効果バツグンです!(詳細は事務局まで)

●名刺広告掲載料:1枚 5,000円

●企業広告掲載料:掲載1枚(左右18cm×天地6cm) 20,000円

●1頁広告は 60,000円(カラー広告は100,000円※原稿はデータ納品していただきます)

京都花見ウォーク

時枝 奉之(昭45年院・理工研)



4月といえば花見であるが、我々の活動は「てくてくハイキング」なので、桜の木の下にどっかりと腰を据えて花見酒を楽しむわけにもいかない。京都在住の勝山さんのご提案もあって、今年で2回目になる京都花見ウォークは高野川のソメイヨシノ、賀茂川の枝垂れ桜のコースに、春季一般公開の京都御所が加わって充実した内容となった。

4月10日では葉桜になっているのではないかと心配したが、開花後の低温の影響で満開まで3週間を要したので、当日が見事な満開であり天気も良く素晴らしい花見

ウォークであった。参加者は女性7名を含む21名となり、山口幹事もこれだけの参加者は記憶になく最多であろうと言っていた。

御所は混雑していたが構内が広いのでゆっくり見物でき、御苑の北端では人も少なくなり近衛邸跡の枝垂れ桜を「これぞ京都の桜なり」と愛でた。出町柳から高野川左岸に約3km続く見事なソメイヨシノを楽しみながら歩く。人も少なくここも知る人ぞ知る京都の隠れた桜の名所である。

ソメイヨシノは一斉に満開となり見事に散るのが日本人に愛されている。江戸時代末期に江戸の染

井村で大輪の花が沢山咲くオオシマザクラと、葉が出る前に花が咲くエドヒガンの交配で生まれたが、DNAを伝える種ができないため接木などで増やすしか方法がなく、日本に植えられている全てのソメイヨシノは、この1本の木から増やされたクローンであり、それが一斉に満開となり散る理由となっている。人間の助けが無いと種を存続できない悲しい木である。

比叡山が間近に迫る宝ヶ池公園のいこいの森で昼食。国際会館駅近くの京都早稲田の杜の碑を探す。大阪城の早稲田の杜の碑に比べるとそれはあまりにも孤高にたたずんでいた。全山がミツバツツジの紅紫色に染まった丘を通り、桜以外にも見応えのある花に感心した。

府立植物園から賀茂川左岸の満開の枝垂れ桜を見ながら歩く。桜は見事であったが昼過ぎなので大変な混雑であり、人混みをかき分けながら歩いて地下鉄北大路駅に向かう。JR京都駅に出て、居酒屋「見聞録」に16名が参加して懇親会。温泉(銭湯)は無かったが素晴らしい桜を肴に話が弾んだ。



地球資源と共に生きる
平成金属株式会社

代表取締役社長
竹田 雅幸 昭47年 商

〒541-0046 大阪市中央区平野町 3-4-9 旭洋ビル 7F
TEL.06(6203)0234 FAX.06(6203)0257

若草山＆大極殿遠足

山口 守(昭51年一文)



6月5日土曜日、近鉄奈良駅地上、行基噴水に11名が集合。遠足気分の一行は、興福寺と春日大社に向かう。さっそく鹿たちが口蹄疫の心配など、どこ吹く風と迎えてくれる。

柳生街道は東海自然歩道であるが、滝坂側は谷川に沿っているので深山幽谷の趣だ。うっそうとした樹林の中に木洩れ日が差し込んでグリーンのグラデーションが神秘的である。

首切り地蔵から春日山ドライブウェーに入る。ドライブウェーといつても舗装されていないので、めったに車とは出会わない。道路わきに世界遺産・春日山原始林の

碑がある。

若草山の頂上にでるといきなり視界が広がり、遠くに葛城山や比叡山などの足を伸ばしたことのある山々が見渡せ、盆地の真ん中に大極殿が見える。

頂上付近の木の陰でそよ風を楽しみながら昼食。若い鹿2頭が覗き込もうとするので、鹿と目を合わせないように、知らん振りをして食事をする。

今までのうっそうとした山道と違って、草のスロープを心地良い日射しを浴びながら、鹿のように跳ねながら一気に下る。東大寺大仏殿の大屋根がみるみる近付く。

東大寺の参道に出ると観光客の

押し合いへし合いに巻き込まれ、なんとか南大門を通り抜ける。平城京朱雀門も混雑の中を通り抜け、人混みと日射を避けて大極殿はバスすることにする。平地でかいた汗は奈良かんぽの宿の露天風呂でさっぱり流し、足の疲れも癒す。

西大寺駅近くの奈良ファミリーで楽しく会食。
「ビルの間を・振りかえ見れば・春日なる・若草山も・夕日に燃える」

ちょっとひと言、近況報告

大阪の街なかに育って、花や緑といった自然とは無縁でしたが、齡を重ねるごとに緑のすがすがしさ、野鳥のさえずりの心地よさを楽しめるようになりました。

小林 一則(昭55年政経)

大阪が元気になって欲しいものです。来阪者に分り易く美しい街へと。繋がりのある平面横断歩道へ。ターミナル駅の名称統合、施設場所を示す駅名へ等です。

竹島 儀親(昭39年理工 建築)

不思議なやわらかい空気が倶楽部には流れています。今年から入会致しましたが、「空気を読んだら？」とサイに言われる言葉を反芻して参加いたします。

田中 啓一朗(昭55年社会科学)

75歳を迎えて考えることは、残された人生の使い方。そこで考えたのは、これまでの人生を振り返って、自伝を書いておこうかな??!!ということ。

田中 宏(昭33年文)

8月25日(水)夜7時から大阪新阪急ホテルでの「パリヤーソ サマークリスマスライブ」で、司会と歌で出演。応援宜しくお願ひします。

小泉 じゅん子(昭47年文)

この度小泉じゅん子様のご紹介で大阪早稲田倶楽部の特別賛助会員として入れて頂き、その道のトップクラスの方々との交流をさせて頂き、感謝感謝の極みです。

杉村 壽治(特別賛助会員)

史談会と食べ歩き会をこよなく愛しています。これからも倶楽部ライフを楽しんでいけたらと。宜しくお願ひします。

三嶋 早苗・河本 映江(特別賛助会員)

毎月7日程、お遍路バスに公認先達として添乗しています。バス遍路適齢期(65歳~75歳)の皆さん、ご一緒しませんか。四国の青い空と海 = 「空海」と山海の珍味は癒しの世界の極地ですよ。

ブログでいろいろご紹介しています。興味のある方はのぞいてください。

いささか自己PRになりますが、毎月泉州日日新聞に「旧街道に行く」を絵と文で連載しています。ラジオは奈良ドットFM784で毎週私の大和の古道を放送中。

北原 仁巳(昭36年法)

「秀寛和尚の遍路ばなし」
<http://shukantao.blogspot.com/>

田尾 秀寛(昭44年商)

初めての英会話／大人の英会話



英語の素養はそこそこながら、ちょっとご無沙汰しているうちに英語とは縁遠くなってしまった早稲田マン、早稲田ウーマンはおられませんか。海外旅行でも不自由なくしゃべれたら、映画も字幕なしで見られたらー。

そんな方のために、この春からWフォーラム「英会話」講座が新たに始まりました。初心・初級クラスと中級クラスで、月2回、金曜日の夜に梅田で開講しています。講師は、おしとやかでありながら元気そのものの大塚紹子さん(平1年文・哲学)です。学びの秘訣についてお話を聞きしました。

(広報委員会)

ペラペラしゃべれなくてもいいんです。希望を伝え、返答を理解す

る。必要なのは、勘と想像力と瞬発力です。英語は読めるのに、書けるのに、だけどしゃべれない。それはこの3つがないからです。

「勘」が働けば、口を開く以前にその場の状況から何を言われるか、何を言えば通じるか予測できます。

「想像力」を駆使すれば相手の表情から、何を言いたいのか、何を言わせたいのかがわかります。

「瞬発力」とは、例えば質問されたらまず、YesかNoを答えること。その後で、言うことを考えます。完全な文ができるまで黙っていては、相手に置きかけられるか、無視されるかです。どちらも辛いですね。ちなみに返事は日常的な会話の場合、YesでもNoでも大差

はありません。あとに続ける文章で内容が決まるんです。例を挙げると、

Do you like movies?

と聞かれたら、

Yes, i like action movies.

または

No, but I like action movies. という風にね。YesあるいはNo、どちらで始めても「アクション映画が好き」なことは言えるでしょ。

勘と想像力と瞬発力。この3つがコミュニケーションのカギです。あとは少しの英語力があれば会話はできます、そうすれば知恵の輪が解けるように英語の理解力がぐんと増します。さあ、みなさんと一緒に始めましょう。

<初めての英会話> 初心・初級クラス 第2、4金曜日

<大人の英会話> 中級クラス 第1、3金曜日

○時間:午後6時半~8時 ○会費:1回2000円

○会場:インターナショナルビル 2階2-A

〒531-0072 大阪市北区豊崎3-20-1(地下鉄御堂筋線中津駅徒歩2分、阪急梅田駅徒歩5分 PIA'Sビル西隣)

参加ご希望の方は、

メール shoko.pisces-0302@docomo.ne.jp で大塚さんへご連絡を

FAX 06(6833)0014 でも可

どろぼう～

小林 一則(昭55年政経)

泥棒は、ちょっと勘弁願いたいが、稀代の名文をちょこっと使わせていただく「名文どろぼう」ならまあいいか。構わないかというより、名文をはさむだけで文章がぐんと引き立つから、大いに引用・借用させてもらいたいものだ。

「名文どろぼう」。これをそっくり題名にした本(文春新書)が人気を集めている。著者は、読売新聞の論説委員で、朝刊1面のコラム「編集手帳」の執筆者である竹内政明さん(55歳)だ。

朝刊の1面下にあるコラムは、朝日なら「天声人語」、毎日は「余録」、産経は「産経抄」、日経が「春秋」。政治、景気、世相、季節などのタイムリーな事象を巧みな文章で、寸鉄人を刺すごとくチクリとつつき、ニヤリと微笑させ、ポンと膝をたたかせ。社の看板とも称されるコラムだけに、どの新聞社も気鋭の執筆者を置いている。

私は読売新聞に勤務するので、身びいきで申し訳ないが、目下、「編集手帳」がよそに比べて読みごたえがあると思っている。

例えはこうだ。「右肩上り」と世にも珍しい四股名をつけた力士が昨年、ニュースになった時のことだ。

〈昭和の20~30年代にかけての大相撲の立行司、第19代式守伊之助が、勝ち名乗りをあげた力士の名前を忘れ、「お前さん」と呼んだとか。さすがの伊之助さんでも、この四股名(しこな)なら忘れまい。「右肩上り」だ。……〉(2009年7月1日付)

四股名にあやかって景気低迷から脱出を、とストレートに評した

のでは正直すぎて面白くなかろう。「お前さん」の逸話の引用があって、ニヤリとさせられる。

こんなのもある。

〈流行語でも新語でもないので、世間でそう話題になることもなかったが、北京パラリンピックの記事で目にした宝石のような言葉が忘れられない。男子400m、800m(車いす)で2冠を手にした選手の言。「いままでの人生で5番目にうれしい。子供が4人いるので」…〉(2008年12月2日付)

どの新聞社もそうだが、担当者はこのコラムを1日1本書くのが仕事。「編集手帳」なら458字。でも、たったそれだけ、と言うなから。タイムリーな話題で、読者をうならせ、快哉を挙げさせ、涙させるものなどそう書けるものでない。それも毎日毎日。

当の竹内氏は、月曜から金曜まで、つまり火曜日付から土曜日付までが担当だ。2001年7月より始めて、丸9年。2500本近いコラムを書き続けている。その絶妙さの秘けつは、この「名文どろぼう」にある。

本や新聞などを読んで、気に入った文章はコピーして、ファイルにストックしておくというのだ。雨や母、手紙などのテーマを入れておき、後日、引っ張り出す。先の「お前さん」も「5番目にうれしい」もそうだろう。こうしたテーマ別のファイルは300冊にもなるそうだ。

〈私が田中角栄だ。小学校高等科卒である。(中略)できることはやる。できないことはやらない。しかしすべての責任は、この田中角栄

が負う。以上。〉

角栄氏が1962年(昭和37年)に44歳の若さで大蔵大臣に就任した際の大蔵省での演説の冒頭と末尾だ。東大法学部卒ほか居並ぶエリートを前にした堂々の演説で、猪木武徳氏の著書からの引用である。娘の真紀子さんが外相になつた2001年のコラムに引用されている。

これは使える、と思ってもそんなに都合よくはまるかどうか。引き出しにたくさん入ってるからこそ自在に出せるのかもしれないが、書き上げるまでは胃がきりきり痛むことだろう。

も一つ「名文どろぼう」より。

小説の神様・志賀直哉によるなぞかけで、〈豊臣秀吉の好きだった西洋野菜と西洋酒があるが、知ってるかい。

「セロリ新左衛門」と「千のリキュール」。〉

阿川弘之さんの評伝「志賀直哉」(岩波書店)からの引用だとか。2年前の「編集手帳」に盛り付けられているが、こんな美味しいコラムを読んだ朝はすがすがしい。



メタボを気にしないグルメの会

勝山 清(昭42年商)



梅雨入り後の開催となった第28回の食べ歩き会(10.6.19)は出席者30名の善男善女の日頃の精進の甲斐があり、朝方の雨もあがり、曇り空ながら雨の心配なくスタートした。

阪神高速より宝塚インターまでの渋滞区間でグルメ委員長の挨拶並びに恒例の自己紹介タイムが終了した。中国自動車道に入って北原先生による訪問先の因幡街道、智頭周辺の歴史風土を先生お手製の資料に基づき、軽妙な語り口に耳を傾けているうちに、佐用インターより鳥取自動車道に入った。

剣聖宮本武蔵の生地をあらわす武蔵ドームを左手に見ながら進み、智頭南インターを出て、国道373号線を郷原からバス通行ギリギリの細道を経て、芦津渓谷みたき園に定刻より30分遅れて到着。

当園は北股川の湿地帯に作られており、自然林の中に茅葺きの民家が移築され、梁の見える天井と囲炉裏には季節を問わず火が入れ

られており、風情を醸しだしている。まず、園内を散策、迫り来る山上約30mからの”天空の滝”は、みたき園の命名の由来となったと言われている。

園内には様々な山菜の栽培が行われており、縦横に流れるせせらぎには水車があり、ビールやラムネが冷やされ、傍の小屋の縁側には駄菓子が並んでおり戦後の昭和を思い起こさせます。食事会場は団体用に設えられた大座敷の6つの大テーブルに各人毎に総ての料理が並べられており、ゆったりとした感があります。

料理は正に産地消費。当日収穫した山菜を元に自家製の豆腐、味噌、魚は川に生息するアマゴ。料理は地元のお母さん方のお手製、賄いと料理説明まで勤めていただき、ゆったりした方言入りの説明には日頃の疲れが癒える思いがした。またお酒もご当地米による地酒を竹筒に入れ冷やしたものを細竹を切り取ったぐい飲みで戴くと

いう風情のある趣向で口当たりも良く山菜料理にピッタリでした。最後に戴いた炊き込みご飯の味も忘れられません。往きの車中でメタボ談義がありましたが、お酒の飲みすぎにさえ気をつければ全く心配のないことを実感されたことと思います。

遅れがちのスケジュールを気にしつつ、みたき園を後にして智頭宿の石谷家住宅を見学。智頭宿は鳥取藩主参勤交代の道、第3番の宿とされており、旧道沿いに宿場町の面影が今も残されています。

ここで拙い一句献上、
梅雨晴間時刻止めし智頭の宿
洛童

帰りの道中は雨にも降られず、スムースに流れたが、往きの遅れもあり、計画より一時間強遅れの19時過ぎに大阪駅西ガード下に到着。ワールドカップサッカー(日本-オランダ)中継開始時間を気にしながら大急ぎで散会した。

平成22年度 役員・理事名簿

会長角和夫 (昭48年政経) 副理事長 小泉じゅん子 (昭47年文)
 理事長人見亨 (昭45年理工) 副理事長 熊澤一郎 (昭51年商)
 副理事長山澤俱和 (昭46年法) 新任監事 岩崎勇作 (昭47年商)
 副理事長稻田増光 (昭47年政経) 現任監事 野村公平 (昭47年法)
 副理事長竹田雅幸 (昭47年商) 野村公平氏の任期は、副理事長に選出された
 稲田増光氏の任期を引き継がれたため1年となります。

現任理事（任期1年） 52名	片平俊郎 (昭23年理工)	増田光一 (昭46年教育)
	大喜多睦夫 (昭28年政経)	山澤俱和 (昭46年法)
	加藤正武 (昭29年政経)	尾下千明 (昭47年法)
	山下和彦 (昭29年法)	西田隆郎 (昭47年商)
	楠本光智 (昭30年商)	白石高生 (昭48年理工)
	横山昌弘 (昭32年法)	角和夫 (昭48年政経)
	室岡和明 (昭34年法)	飯田芳春 (昭51年社学)
	釜我昭 (昭35年法)	熊澤一郎 (昭51年商)
	河野照秋 (昭35年法)	豊島秀郎 (昭51年法)
	野中稔 (昭36年理工)	藤原充 (昭51年商)
	山原一晃 (昭37年理工)	佐藤光宏 (昭53年理工)
	大塚征慈郎 (昭38年政経)	中司宏 (昭54年文)
	愛知摂祐 (昭39年商)	石戸稔 (昭55年法)
	津野英男 (昭40年政経)	小林一則 (昭55年政経)
	野中民蔵 (昭40年法)	高瀬育夫 (昭55年政経)
	森本充威 (昭40年商)	宮野勝 (昭56年商)
	加地道弘 (昭42年商)	尾田雅夫 (昭59年商)
	河田一彦 (昭42年商)	稻部勝博 (昭60年商)
	三野正男 (昭42年商)	林田元宏 (昭60年政経)
	揚野寛 (昭43年政経)	松村浩之 (昭62年社学)
	小林哲也 (昭43年政経)	竹市正彦 (平1年理工)
	田尾秀寛 (昭44年商)	松浪武久 (平1年)
	中島敏行 (昭44年政経)	和田浩孝 (平1年教育)
	向井利明 (昭44年政経)	大西平一 (平4年商)
	人見亨 (昭45年理工)	前田修 (平6年政経)
	小野雄二郎 (昭46年文)	瀬川隆行 (平11年商)

平成22年度 役員・理事名簿

新任理事（任期2年） 55名	金田 傳一郎 (昭15年商)	小泉じゅん子 (昭47年文)
	若月 宏之 (昭28年理工)	砂川 功次 (昭47年商)
	高野 泰明 (昭29年法)	竹田 雅幸 (昭47年商)
	勝部 慶次 (昭32年商)	松下 繁生 (昭49年法)
	辻 重隆 (昭32年商)	鳴神 静治 (昭51年商)
	大賀 浩輔 (昭33年理工)	山口 守 (昭51年文)
	田中 宏 (昭33年文)	尾田 沙智乎 (昭52年商)
	藤原 和 (昭33年政経)	豊島 恵子 (昭52年法)
	松尾 博人 (昭33年法)	三森 勇作 (昭52年社学)
	宮岡 一夫 (昭33年文)	谷崎 整史 (昭53年政経)
	岡野 雄次 (昭35年商)	中西 克昌 (昭53年社学)
	片山 善夫 (昭35年法)	福田 一夫 (昭53年政経)
	高月 璞介 (昭36年教育)	三枝 誠 (昭54年社学)
	高久保 祐良 (昭36年法)	島田 隆史 (昭54年政経)
	大内 英男 (昭36年商)	田村 昌之 (昭54年法)
	北原 仁巳 (昭36年法)	相間 靖三 (昭55年理工)
	原 佐知子 (昭38年教育)	贊川 芳郎 (昭57年教育)
	山川 賢 (昭38年政経)	吉川 茂樹 (昭58年政経)
	山田 純子 (昭38年理工)	種田 ゆみこ (平1年商)
	田中 建治 (昭39年法)	大塚 紹子 (平1年文)
	森 一貫 (昭40年政経)	南川 佳範 (平4年商)
	勝山 清 (昭42年商)	生島 けいじ (平5年商)
	洲上 彰吾 (昭45年政経)	関 寛之 (平8年理工)
	田附 隆 (昭45年商)	松浪 健太 (平9年商)
	藤井 俊男 (昭45年法)	埴田 豊 (平14年文)
	吉川 一三 (昭45年商)	深井 光雄 (平15年理工)
	関 邦彦 (昭46年法)	八田 禅 (平17年文)
	稻田 増光 (昭47年政経)	

収支決算書

(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

収入の部

収入の部	
会 費	7,646,601
寄付金	137,108
出版協力金	659,790
事業収入	2,036,172
雑収入	691,695
会員名簿収入	0
基金取崩し収入	0
当期収入合計	11,171,366
前期繰越収支差額	3,911,219
収入の部合計	15,082,585

支出の部

支出の部	
事 業 費	1,826,968
印 刷 費	1,229,429
会員名簿	0
小 計	3,056,397
給料・諸手当	5,008,735
家賃・共益費	2,163,255
通 信 費	1,073,334
消耗品費	327,930
振替手数料	74,480
慶弔接待費	70,000
雑 費	1,057,330
小 計	9,775,064
備品購入費	0
当期支出の部合計	12,831,461
当期収支差額	△1,660,095
前期調整額*	4,424,967
次期繰越収支差額	6,676,091

*システムの変更により、前期までの収支を調整

表紙の言葉

家族の写真を撮りだしてから本格的にカメラを手にするようになりました。旅行に行って、四季折々の風景や花にカメラを向けています。表紙の写真は一昨年の11月に撮った大阪城です。いろんな角度から撮影しますが、直感を大事にしています。これからは人の喜怒哀楽の自然な表情、その人の内面が浮かびあがってくるようないきいきとした表情を狙っていきたいですね。

釜我 昭(昭35年法)

編集後記

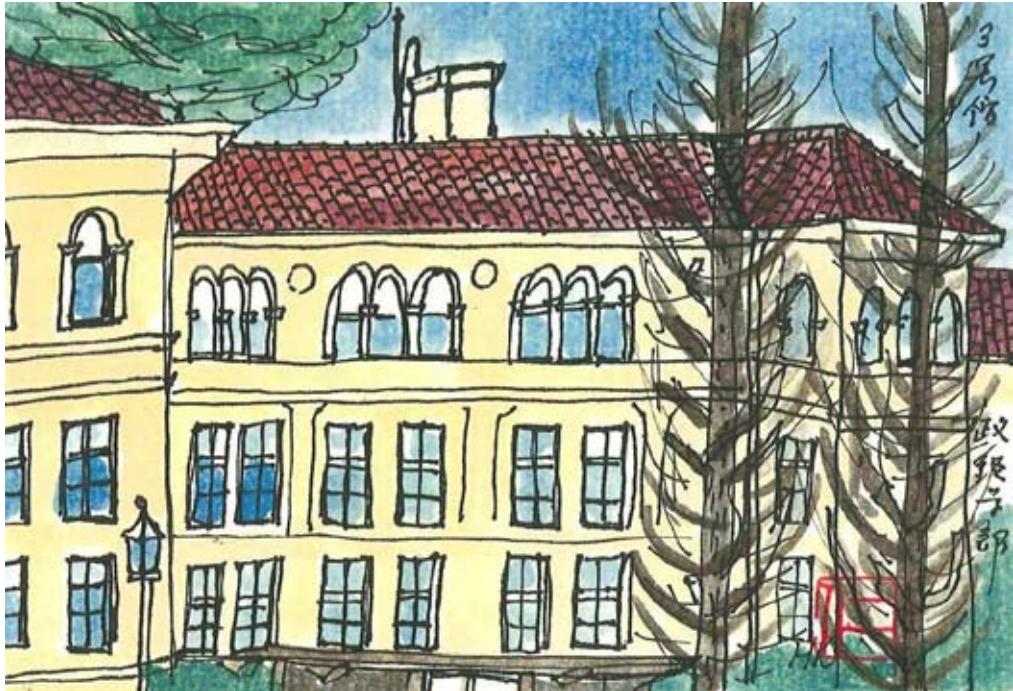
原稿をお寄せくださったみなさま、広告を出してくださったみなさま、企業さま、感謝申し上げます。みなさまのお蔭でこの第165号をお届けすることができました。

それぞれの部会の記事では、愉快な様子が伝わってきました。多くの方に、また新しい方もどしどし参加いただけたらと思います。特別寄稿してくださったみなさま。充実した日々を送っておられるのを拝察させていただきました。

さて、広報委員長には田尾秀寛さん(昭44年商)に5年ほど就任いただいていましたが、この5月より、私、小林一則(昭55年政経)が務めさせてもらうことになりました。この第165号は田尾さんに仕込みから手配から執筆までしていただき、仕上げの部分で私がお手伝いさせていただきました。田尾さん、ありがとうございました。お疲れさまでした。今後も読み応えのある楽しい年誌、会報づくりに努めます。みなさまご協力のほどよろしくお願ひいたします。また、こんな企画はどうだ、こんな記事が読んでみたいなどの声をお寄せください。広告の方もどしどしご協力いただけたら幸いです。

広報委員長





早稲田大学 3号館 政治経済学部

今年で卒業後、50年になります。キャンパスの高層化が進む中で、唯一、旧学舎を使う政経学部です。

趣のある学舎はずっと残したいものです。

北原 仁巳(昭36年法)

写真及びスケッチ募集

会報編集部では、表紙や紙面に掲載する写真やスケッチ等を募集しています。

大阪をイメージした建造物や風景をテーマにしたものや、ご自慢の作品など俱楽部事務局までご応募ください。

※作品にはお名前、卒年、学部、連絡先を必ず添えてください。

大阪早稲田倶楽部

〒530-8310 大阪市北区芝田1-1-35
大阪新阪急ホテル3階

TEL. 06(6377)2002

FAX. 06(6377)2003

URL <http://www.osakawaseda.jp>

mail 125@osakawaseda.jp

編集／大阪早稲田倶楽部 広報委員会

印刷／有限会社ビジネス印刷



阪急阪神東宝グループ

夢をまばゆく映す華舞台

Takarazuka Revue



©宝塚歌劇団

宝塚大劇場 東京宝塚劇場

●阪急宝塚駅下車

●お問い合わせ **TEL.0570-00-5100**

※一部の携帯電話、PHS、IP電話などからはご利用いただけません
(営業時間/10:00~17:00 水曜定休)

●JR有楽町駅、東京メトロ・都営地下鉄日比谷駅下車

●お問い合わせ **TEL.03-5251-2001**

(営業時間/10:00~18:00 月曜定休)

【宝塚歌劇公式ホームページ】<http://kageki.hankyu.co.jp/> 【宝塚歌劇公式携帯サイト モバイルタカラヅカ】<http://takarazuka.tw/>

